

## 床との段差が小さい独自のカバー工法で快適な住環境を実現

既存建物の改修用に開発された、居住性・省エネ・安全性をかなえるサッシ。引き違い窓では、既存サッシ下枠のレールをカットして新設アルミサッシを取り付ける、独自の「カバーⅡ工法」を採用。従来工法と比べて新設アルミサッシ下枠と床との段差が小さくなるため、改修前により近い有効開口寸法を保つことができる。防火タイプもラインアップされている。

### 【特長】

#### ①断熱性の向上による省エネルギー化

空気層12mmの複層ガラスを使用することで、断熱性能H-2 (4.1W/(㎡・K)以下)に対応。結露を軽減し、カビ等の発生を抑制する。

#### ②騒音を軽減し、静かな室内環境を実現

快適な室内環境を実現する、遮音性T-1 (T-1等級線)、T-2 (T-2等級線)タイプを用意。

#### ③スムーズで軽い始動力

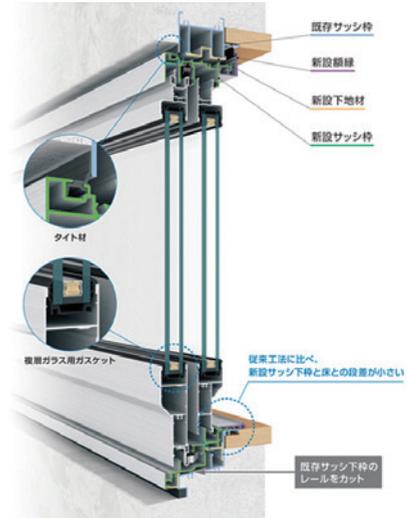
たて枠と戸先かまち、双方の形状と高滑性処理を施したタイト材の採用等により、引き出し時の抵抗を少なくし、軽い始動を可能にしている。

#### ④万が一の事故に配慮した設計

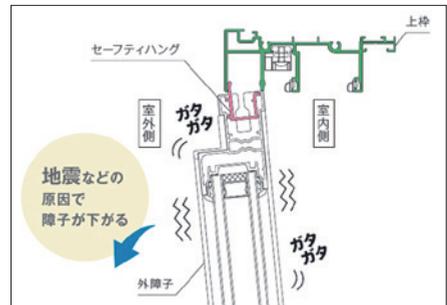
障子が下がり、上枠のかかりしろが少ない状態になった場合でも、障子が枠から外れることを防止する「セーフティハング機構」(特許取得済み)を採用し、万が一の事故を防ぐ。

#### ⑤場面に合わせて換気をサポート

従来の換気小窓・換気かまちに比べ大きな換気が可能なよこ型換気装置「エアリット-W」を採用。就寝時でも窓を開けずに換気ができるなど、防犯性にも優れている。



製品構造



障子のセーフティハングが上枠に引っかかり、障子が枠から外れることを防止する。



よこ型換気装置「エアリット-W」により、換気量は一般換気かまちと比べ約3倍増加する(同社比)。

問い合わせ先

株式会社三協リフォームメイト TEL.03-5962-3191 <https://sankyo-reform-mate.jp/>